

＜蓮田松韻高等学校の活性化・特色化方針＞
(令和4年度～)

1 学校基本情報

課程		全日制	学科	普通科		生徒数	(男)263 (女)193	計 456			
ホームページ		https://hasudashouin-h.spec.ed.jp/									
アクセス		ＪＲ宇都宮線「白岡駅」下車 徒歩 25 分もしくは自転車 10 分 「蓮田駅」下車 江ヶ崎馬場行バス「東埼玉病院」下車徒歩 7 分									
教育課程等の特徴		・ 1 年次は 3 4 人程度の少人数クラス制 ・ 1，2 年次の数学・英語の習熟度別授業 ・ 進路実現に向けた「4 つのプラン」を基本とした科目選択（72 科目から選択） ・ 定期考査前の学習会 ・ 放課後や夏季休業中を活用した進学補習									
活躍が顕著な部活動		・ 陸上競技部 関東大会出場 ・ パソコン部 国家資格「ＩＴパスポート」合格 ・ 書道部 書きぞめ中央展覧会 入選									
特色ある学校行事		・ 体育祭 年次縦割りの色別対抗戦 人気種目は「松韻走る」(shoin soul) と 3 年次のダンス ・ 文化祭 生徒会が中心となって実施 クラスや部活動による企画・発表									
家庭・地域との連携		・ 蓮田市立中学校への出前授業 ・ 蓮田特別支援学校との交流 ・ 蓮田市のイベント（交通安全キャンペーン、蓮田まつり等）に運営協力等で参加									
進路	状況	四大	39 人	短大	14 人	専門	54 人	就職	64 人	その他の卒業生	12 人
	傾向	・ 四年生大学、短期大学、専門学校への進学が約 7 割。就職が約 3 割。 ・ 進学先は、大妻女子大学、女子栄養大学、大東文化大学、日本工業大学、佐野日本大学短期大学、さいたま市立高等看護学校 など ・ 主な就職先は、蓮田消防署、東光高岳、南彩農業協同組合、戸田中央総合病院 など									

(※生徒数：R3.5.1 現在、進路は R3.3 卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

＜本校が求める生徒＞	
・ 基本的な学力を有し、意欲を持って学び続ける生徒 ・ ルールやマナーを重んじ、他者への思いやりを持った生徒 ・ 学校行事や部活動へ積極的に参加し、他者と協働する生徒 ・ より高い進路意識を持ち、真剣にひたむきに努力する生徒	
＜詳しい入学者選抜基準はこちら＞	
(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)	



埼玉県立蓮田松韻高等学校 ～生徒の成長物語～

本校の特色

- 本校の授業 → 1年次は34人程度の少人数クラス編制 数学・英語は習熟度別授業を実施
- 選択授業 → 2・3年次は進路実現に向けて、よりよい選択ができるよう4つのプランを用意
- 特別活動・部活動 → 生徒会が中心となり運営する学校行事や部活動で、社会性・主体性を育成
- 地域との連携 → 地域行事・中高連携活動・地域貢献活動に積極的に参加

【学校行事】

- ・遠足（5月）
- ・体育祭（6月）
- ・文化祭（9月）
- ・修学旅行（10月）
- ・マラソン大会（11月）



【生徒の願い】

- 充実した学校生活
- 基礎学力の定着、伸長
- 進路希望の実現
- 充実した学校行事

1年次 “自己理解”

- 基本的生活習慣の確立
- 学習意欲の向上、基礎学力の定着

＜自己を知る＞
自分を客観的に知り、社会と自己の関わりについて考える。
進路学習により、自己理解を深めるとともに、2年次の選択科目について考える。

2年次 “自己伸長”

- 家庭学習習慣の定着
- 学校行事や部活動への積極的参加

＜視野を広げる＞
中堅年次として、今後、学校を牽引できる力を養う。
各自の進路実現に見聞を深める機会を設け、意識を高める。

3年次 “自己実現”

- 個に応じた進路希望の実現
- 自己実現に向けての継続的な努力

↓
＜自己を実現する＞
個別相談や個別指導を活用する。
担任からのアドバイスやアドバイザーとの面談を通して、希望の進路を決定し、自己実現を図る。



スクールマスコット マツボくん マツミちゃん

【松韻高校の3年間で】
●地域を支える人材となる。
●確かな学力が身に付き、将来への道を切り拓く。

【部活動】運動部：12 文化部：11



具体的な取組

＜学習指導＞

MB（自ら/みんなで/未来へ学ぶ）

- ・基礎学力の定着
- ・学力の中・上位層の実力伸長
- ・深い学びと自己探求
- ・教員の授業力の向上

＜特別活動・部活動＞

生きる力・活かす力

- ・社会性、主体性の育成
- ・課外活動（生徒会活動・部活動等）の充実と活性化
- ・HP等を積極的に利用した情報発信

＜進路指導＞

HYBRID

- ・キャリア教育の推進
- ・進学希望者、就職希望者それぞれに向けた支援の充実
- ・幅広い進路の実現に向けた研究
- ・外部との連携

＜地域・関係機関との連携＞

共に育み、共に生きる

- ・積極的な情報発信
- ・開かれた学校づくり
- ・地域関連機関との連携
- ・地域行事等への参加

＜生徒指導＞

・基本的生活習慣の確立 ・人権教育の充実 ・スマホをはじめとするSNSに関する指導 ・関係機関と連携した教育相談の実施